

各 位

平成 23 年 11 月 4 日

会 社 名 株式会社 東京放送ホールディングス
代表者名 代表取締役社長 石 原 俊 爾
コード番号 9 4 0 1 東 証 第 一 部
問合せ先 経営戦略部長 徳 井 邦 夫
電話番号 0 3 - 3 7 4 6 - 1 1 1 1

(株)横浜ベイスターズ（連結子会社）株式の譲渡に関するお知らせ

当社は、本日開催の、当社および当社の連結子会社である株式会社 BS-TBS（以下、「BS-TBS」といいます。）の各取締役会において、各社が保有する株式会社横浜ベイスターズ（以下、「ベイスターズ」といいます。）の株式の一部（以下、「本件株式」といいます。）を株式会社ディー・エヌ・エー（以下、「DeNA」といいます。）に譲渡すること（以下、「本件株式譲渡」といいます。）について決議し、本件株式譲渡に関する契約を締結いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

当社におきましては、厳しい企業環境が続く中で、当社グループの持続的成長の実現に努めているところであります。今般、インターネット業界において e コマース事業、プラットフォーム事業そしてソーシャルゲーム事業と幅広く新しい事業を展開する DeNA から、「最高のエンターテインメントである野球を通じ、ファンと共に『感動』を生み、地域と社会に『夢』を提供し、人々に『絆』を創る」との基本的理念のもと、同社の経営戦略とブランド力強化の一環として、横浜ベイスターズ球団（以下、「球団」といいます。）の運営にあたるため、ベイスターズの経営権を取得したい旨のご提案を頂きました。このため、当社では、これまで、多角的な検討を続けてまいりましたが、DeNA のもとでの新たな経営体制は、将来に向けた球団とプロ野球の発展にも大きく資するものと判断し、下記の通り、本件株式を DeNA に対して譲渡することといたしました。

本件株式譲渡によりまして、DeNA はベイスターズの総議決権の過半数を取得することとなり、ベイスターズは当社の連結子会社から外れる予定ですが、当社は、下記のとおり、ベイスターズの総議決権の約 2.3%を引き続き保有し、今後とも、当社グループに関する様々なメディアを通じてそのブランド価値向上に資するべく支援を行うとともに、野球文化の維持・振興に努め、スポーツおよびスポーツを通じた教育への貢献においてもその一端を担いたいと考えております。

なお、本件株式譲渡につきましては、日本プロフェッショナル野球組織（以下、「NPB」といいます。）の実行委員会及びオーナー会議の承認をいただくことが条件となります。DeNA は平成 24 年シーズンからの参入を企図しており、当社といたしましても、NPB の承認を受けられるべく所要の対応にあたっております。

記

1. 本件株式譲渡の概要

① 当社関連

- (1) 譲渡株式数 640,000 株
(議決権割合 49.23%)
- (2) 譲渡価格 1 株あたり 7,471 円
(総額 4,782 百万円)
- (3) 譲渡先 株式会社ディー・エヌ・エー
- (4) 譲渡人 株式会社東京放送ホールディングス
- (5) 譲渡予定日 平成 23 年 12 月 2 日を予定しております。但し、下記本件株式譲渡に関する条件の充足状況によっては、変更のうえ、各条件の充足後直ちに実行する予定です。

② BS-TBS 関連

- (1) 譲渡株式数 230,000 株
(議決権割合 17.69%)
- (2) 譲渡価格 1 株あたり 7,471 円
(総額 1,718 百万円)
- (3) 譲渡先 株式会社ディー・エヌ・エー
- (4) 譲渡人 株式会社 BS-TBS
- (5) 譲渡予定日 平成 23 年 12 月 2 日を予定しております。但し、下記本件株式譲渡に関する条件の充足状況によっては、変更のうえ、各条件の充足後直ちに実行する予定です。

※ 本件株式譲渡の実行は、①NPB の実行委員会及びオーナー会議によるご承認及び②私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する法律(以下「独占禁止法」といいます。)に基づく株式取得に関する計画届出書に係る必要な手続の完了を条件としております。従いまして、平成 23 年 12 月 2 日までに、①のご承認の取得及び②の手続完了が実現しない場合には、譲渡日を変更のうえ、これらの充足後、直ちに本件株式譲渡を実行する予定です。

※ 本件株式譲渡が実現した場合には、ディー・エヌ・エーは、ベ이스ターズの株式 870,000 株(議決権割合 66.92%)を取得し、当社は、30,000 株(同割合 2.31%)を引き続き保有することとなります。

2. 当該事象の損益に与える影響

本件株式譲渡が NPB の実行委員会及びオーナー会議による承認取得並びに独占禁止法上の手続の完了の各条件を充足して実現した場合には、当社に特別利益が生じる見込みですが、詳細については精査中であり、その額及び当社の平成 24 年 3 月期連結業績に与える影響につきましては、明らかに次第、速やかに開示いたします。

以 上

会社概要

1. 異動する子会社（株式会社横浜ベイスターズ）の概要

(1)	名 称	株式会社横浜ベイスターズ		
(2)	所 在 地	神奈川県横浜市中区尾上町一丁目 8 番地		
(3)	代表者の役職・氏名	代表取締役社長 加地 隆雄		
(4)	事 業 内 容	プロ野球の興行他		
(5)	資 本 金	100 百万円		
(6)	設 立 年 月 日	1953 年 12 月 16 日		
(7)	大株主及び持株比率	当社 51.54% 株式会社ニッポン放送 30.77% 株式会社 BS-TBS 17.69%		
(8)	上場会社と当該会社との間の関係	資 本 関 係	当社は当該会社の発行済株式総数の 51.54%を保有しております。	
		人 的 関 係	当社より当該会社へ取締役 3 名、監査役 1 名を派遣しております。当社の 100%子会社である株式会社 TBS テレビより当該会社へ取締役 2 名、監査役 1 名を派遣しております。	
		取 引 関 係	当社と当該会社との間には広告収入取引、また株式会社 TBS テレビと当該会社との間には放送権の販売に関する取引があります。	
(9)	当該会社の最近 3 年間の経営成績及び財政状態			
	決 算 期	平成 20 年 12 月期	平成 21 年 12 月期	平成 22 年 12 月期
	純 資 産	1,336 百万円	833 百万円	834 百万円
	総 資 産	2,443 百万円	2,053 百万円	2,859 百万円
	1 株 当 た り 純 資 産	1,028.02 円	640.87 円	641.73 円
	売 上 高	7,456 百万円	7,142 百万円	7,820 百万円
	営 業 利 益 (△ 損 失)	△3 百万円	△440 百万円	△20 百万円
	経 常 利 益 (△ 損 失)	21 百万円	△423 百万円	10 百万円
	当 期 純 利 益 (△ 損 失)	1 百万円	△503 百万円	1 百万円
	1 株 当 た り 当 期 純 利 益 (△ 損 失)	0.88 円	△387.15 円	0.86 円
	1 株 当 た り 配 当 金	0 円	0 円	0 円

2. 株式の譲渡先の概要

(1)	名 称	株式会社ディー・エヌ・エー	
(2)	所 在 地	東京都渋谷区代々木四丁目 30 番 3 号	
(3)	代表者の役職・氏名	代表取締役社長 守安 功	
(4)	事 業 内 容	プラットフォーム事業、ソーシャルゲーム事業、インターネットマーケティング事業、e コマース事業他	
(5)	資 本 金	10,392 百万円	
(6)	設 立 年 月 日	1999 年 3 月 4 日	
(7)	純 資 産	82,445 百万円	
(8)	総 資 産	127,216 百万円	
(9)	大株主及び持株比率	南場智子 14.35%	
(10)	上 場 会 社 と 当 該 会 社 の 関 係	資 本 関 係	該当事項はございません。
		人 的 関 係	該当事項はございません。
		取 引 関 係	当社及び当社関係会社と当該会社との間には特筆すべき取引関係はございません。
		関連当事者への該当状況	当該会社は、当社の関連当事者には該当しません。